

平成 26 年度 第 2 回会員研修会の概要

1. 日時：平成 26 年 11 月 19 日（水）13:30～16:45（情報交換会：17:00～18:30）
2. 会場：篠原電機株式会社（セミナーホール） 大阪市北区松ヶ枝町 6-3 TEL：06-6358-2655（代）
3. 参加募集人員：JLEDS 会員企業 80 名

4. 講演内容

- ①「開会あいさつ」 (13:30～13:35)

②【技術テーマ】

- 「ブルーライト（業界統一見解）について」 (13:35～14:20)

講師：パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 斎藤 孝氏

講演概要：「青色光（ブルーライト）が生体に及ぼす影響について正しく理解するために、JLEDSを含む照明関連4団体で、ブルーライト（青色光）に関する見解を纏め公開した。青色光は正しく理解し、適切に対処すれば何ら問題はない。各種光源の青色光による網膜障害リスク度合いなど、海外動向も踏まえた中でブルーライトの業界統一見解について講演する。

③【トピックテーマ①】

- 「LED 照明 第 2 幕」 (14:20～15:20)

講師：株式会社日経BP 日経エレクトロニクス 野澤 哲生氏

講演概要：市場の伸び悩みが伝えられるLED照明市場だが、現状は一時的な踊り場にすぎない。LED照明の市場開拓はまだ始まったばかりで、伸びしろはまだ大きい。技術進化や製造コスト削減の余地はまだ大きく、停滞打破のカギは発光効率向上が重要となる。広く普及した白色LEDの基本構成を刷新し、効率、コスト、輝度の壁を破る技術も台頭しつつある。高度化、多様化した要求にどのように応えるか。技術革新の事例を紹介しながらLED照明の第2幕を語る。

☆☆☆ 休 憩 (10分) ☆☆☆

④【トピックテーマ②】

- 「ルーヴル美術館照明改修プロジェクト第2弾

名画モナリザと中世大型絵画を照らす」 (15:30～16:30)

講師：東芝ライテック株式会社 海外事業本部 森山 巖與氏

講演概要：ルーヴル美術館の照明改修プロジェクトとの第2弾となる屋内照明改修プロジェクトにおいて名画「モナリザ」用スポットライトおよび多くの大型中世絵画を展示している赤の間展示室の照明改修を実施した。

絵画照明に求められたルーヴル美術館の要求は学芸員、建築家とコラボレーションして誕生した。今回は、器具の紹介とそのこだわりの照明手法について講演する。

⑤【新規会員及び会場提供会社紹介】

(16:30～16:50)

- ・宮地電機株式会社（新規会員）
- ・篠原電機株式会社（会場提供）

5. 情報交換会（ビストロ ヴァン・デ・ローズ）

(17:00～18:30)

- ・終了後、参加者と講師を交えて開催します。
- ・会費制（2,000円）です。

以上